2019年8月1日
株式会社リクルートキャリア

職場を盛り上げるイキイキとした取り組みを大募集！

2019年度「GOOD ACTION」アワード 8月1日（木）から募集開始

～今年度よりノミネート企業も発表予定～

株式会社リクルートキャリア（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小林 大三）は、企業・団体・自治体などの組織が職場を盛り上げる独自の取組みを表彰するプロジェクト、リクナビNEXT主催「GOOD ACTION」にて、第6回「GOOD ACTION」アワードの候補となる取組みの募集を8月1日（木）より開始いたします。応募期間は8月1日（木）～9月25日（水）となります。

「GOOD ACTION」アワードについて

「GOOD ACTION」とは、働き方の多様化が求められる現代において、その実現に向けた企業の取り組みを募るプロジェクトです。「現場から自然に生まれた取り組み」「チャレンジ性に富んだ取り組み」「会社の収益には直結していないが、盛り上がっている取り組み」など、モチベーション向上や職場の環境づくりに悩んでいる企業にとって、ヒントとなる事例を表彰する企画です。

過去の受賞事例

「誰でも、どんな年代でも成長していける体制を！役職・階層・部署・情報格差ゼロの『バリフラットモデル』」

株式会社ISAO（東京/自社サービスの開発・運用他/113名）

「小さなエビ工場の人を縛らない働き方」

株式会社パプアニューギニア海産（大阪/パプアニューギニア産・船凍天然えびの加工販売/18名）

「社員の本音を聞く『退職者ヒアリング』をきっかけにキャリアアップへの意欲をかき立てる制度改革を実践」

株式会社はるやまホールディングス（岡山/紳士服及びその関連商品の販売他/1,600名※嘱託社員含む、パートタイマー・アルバイト除く）

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社リクルートキャリア 広報部 社外広報グループ
TEL：03-3211-7117　MAIL：kouho@waku-2.com

募集要項

1）募集期間：　2019年8月1日（木）～2019年9月25日（水）

2）表彰：　2020年2月4日（火）（予定）に行われる表彰式にて表彰
※Good Actionの公式HP（https://next.rikunabi.com/goodaction/）
にて取り組みの紹介

3）賞の種類（予定）：

1	Workstyle Variation賞	働き手のバリエーションを多様化することに貢献した取り組み ＊ 働き手のバリエーションとは、「性別」「国籍」「年齢」など外形的な多様性はもちろんのこと、その方の価値観や個性、考え方など内面的な多様性を活かすことに貢献した取り組みも対象になります。
2	Workstyle Innovation賞	働き方の生産性の向上に貢献した仕組みやプロセスに光を当てた取り組み
3	審査員賞	各審査員が独自の目線で選んだ取り組み
4	トレンド賞	その年の働き方のトレンドを象徴する取り組み
5	大賞	上記4つの賞の中から審査員全員がその年の最も優れた取り組みに贈呈する賞（*ノミネート企業も発表予定）

4）応募対象：　日本で活動を行う企業・団体

5）応募条件：　職場と働く社員を盛り上げる取り組みはすべて
（過去の受賞事例はウェブサイトをご覧ください）

6）審査基準：　担当者の「想い」をベースに、「課題をどのように捉えにいったか」
「実施した施策内容の独自性や工夫」「成果・反響」などから総合的に審査

7）主催：　リクナビNEXT

8）応募方法：　公式HPよりご応募ください
「GOOD ACTION」公式HP：https://next.rikunabi.com/goodaction/
「GOOD ACTION」に関するお問い合わせ：rikunabinext_event@waku-2.com

広報・人事 ご担当の皆様

リクナビNEXT

働き方に関する御社の取り組みを
企業ブランディングにつなげるチャンス！

6th 2019 GOOD ACTION AWARD

第6回 GOOD ACTIONアワード

エントリー受付中

エントリー期間

8/1(木) ▶ 9/25(水)

採用力の向上・企業ブランディング・
社員のモチベーションアップにつながる
“アナタの職場の働き方”を
広くアピールする絶好の機会です。
ぜひ、ご応募ください。

What's GOOD ACTION AWARD？

世の中でGOODな職場・環境・取り組みが、
あなたにとってGOODとは限らない。
働く個人が100人いれば、100通りの働き方があり、
それぞれの働き方に合ったGOODな取り組みが存在します。

そんな中でも、GOOD ACTIONでは
『働くあなたが主人公となり、想いを持って始めた取り組みが、
少しずつ周囲の人を巻き込み
イキイキと働ける職場の共創へと繋がっていく…
そんな可能性を秘めた取り組み（ACTION）』に
光をあて応援します。

社員の皆様の取り組みを広く知っていただくチャンスです。
ご応募、お待ちしております。

これまでにも、年間平均 **50** 以上の
メディアに取材を受けています。

TV	ワールドビジネスサテライト，めざましテレビ etc
新聞	朝日新聞，産経新聞，毎日新聞 etc
ウェブ	J-CASTニュース，東京バーゲンマニア etc

受賞企業からも、続々と喜びの声が届いています。

Human Resource 採用力の向上

- ▶ 働きやすい職場として認知され、その環境で働きたいという求職者が増加した。
- ▶ 「企業規模は小さいが働きやすい組織」として、
  他社との差異化が可能となった。
- ▶ 地方を拠点としているため、同業他社と比較して都市部での認知度が低かったが、
  （GOOD ACTIONアワードの）受賞により、学生に対する訴求力が向上した。

Public Relations 企業ブランディングへの貢献

- ▶ 受賞によりテレビでも紹介され、企業認知の大幅な拡大につながった。
- ▶ GOOD ACTIONアワードの受賞により、
  第三者からの客観的評価が得られ、企業広報を行いやすくなり、
  広告出稿が難しいメディアでも掲載を獲得することができた。
- ▶ メディア掲載を見た別のメディアから取材依頼が入るなど、
  好ましい連鎖反応を起こすことができた。

Motivation Up 社員のモチベーションアップ

- ▶ 社会的評価の獲得により、社員がそれまで以上に前向きに取り組むようになった。
- ▶ 当然のものとして社内で取り組みを行なっていたが、
  （GOOD ACTIONアワードの）受賞を社内報や研修で伝えることで、
  「特別なもの」であることを再認識できる。
- ▶ 「客観的に高く評価される企業で働いている」として社員の刺激になった。

これまでの GOOD ACTION 受賞企業例

社員全員が
「時短勤務の子育てママ」
情報共有とジョブシェアで進化し続ける職場

取り組みの概要
子育て中の女性社員が時短勤務でもやりがいを諦めず、業務効率を向上させいざという時にお互いに助け合えるための、情報共有と業務ノウハウの仕組みづくり。

取り組みを始めたきっかけ
収入よりも時間を優先して働きたい人を採用するために、業務形態を根本的に見直す必要があったから。

取り組みを運用する秘訣
勤務時間や勤務形態に制約がある人たちにとって働きやすい環境を考え、常に試行錯誤を繰り返しながら、柔軟に仕組みを変化させている。

よかったこと
一人当たりの業務負荷が軽減され、仕事のクオリティも向上。求人に対する応募者の質も上がっている。

株式会社ルバート

所在地
千葉・船橋市

業種
マーケティング系

社員数
10名

家族を犠牲にしてまで
仕事をすることは、評価しない！
子どもを思う社員の気持ちに寄り添った
「週1三時」退勤の制度

取り組みの概要
週に1回、三時（15時）に帰宅できる制度を運用。子どもとのふれあいに活用。

取り組みを始めたきっかけ
社員数増加により社内制度の整備を進めるなか、「家族を犠牲にしない働き方を実現してほしい」という社長の思いから。

取り組みを運用する秘訣
社員の自己責任で運用するという社長の意思を浸透させた。

よかったこと
子どもとの時間が取りにくい業界で、子育てと仕事を前向きに両立する女性社員のロールモデルができた。

株式会社桃栗柿屋

所在地
滋賀・東近江市

業種
建設業

社員数
15名

従業員に感謝の気持ちを伝え、
モチベーションを高めるために
立ち上がった「感動課」

取り組みの概要
「感動課」の設置。

取り組みを始めたきっかけ
給与や人事評価面以外でも、従業員に感謝を伝え、モチベーションを高めたいとの経営陣の思いから。

取り組みを運用する秘訣
経営トップの後押しのもと、専任担当者を設置したこと。

よかったこと
社内にポジティブな情報が集まり共有されるようになり、社員同士の関わり方も能動的になった。

サイボウズ株式会社

所在地
東京・中央区

業種
情報技術

社員数
659名（連結 / 2018年12月末時点）

選考フロー

8月1日-9月25日	**応募期間** 公式サイトよりエントリーシートに必要事項を記入して応募
▼	
9月末まで	**一次審査** 事務局にて、応募いただいた書類を基に審査
▼	
10月-11月	**訪問審査** 一次審査を通過した企業、団体の全体者と参加社員へ事務局がヒアリング取材
▼	
12月	**受賞企業決定** 書類と取材内容を統合的に審査
▼	
翌年2月	**表彰式** 「GOOD ACTION AWARD」にて表彰

審査員

守島 基博 氏
早稲田大学
商学学部経営学科教授

若新 雄純 氏
慶応義塾大学特任准教授
株式会社New Youth代表取締役

アキレス 美知子 氏
SAPジャパン株式会社
人事戦略特別顧問

藤井 薫 氏
株式会社リクルートキャリア
リクナビNEXT編集長

募集要項

応募締切　2019年9月25日（水）23:59まで

表彰　2020年2月4日（火）に表彰式を予定しております。
また、特設サイトにて取り組みを紹介させて頂きます。

賞の種類(予定)

1 ▶ **Workstyle Variation賞**
働き手のバリエーションを多様化することに貢献した取り組み
*働き手のバリエーションとは、「性別」、「国籍」、「年齢」など外形的な多様性はもちろんのこと、その方の価値観や個性、考え方など内面的な多様性を活かすことに貢献した取り組みも対象になります。

2 ▶ **Workstyle Innovation賞**
働き方の生産性の向上に貢献した仕組みやプロセスに光を当てた取り組み

3 ▶ **審査員賞**
各審査員が独自の目線で選んだ取り組み

4 ▶ **トレンド賞**
その年の働き方のトレンドを象徴する取り組み

5 ▶ **大賞**
上記4つの賞の中から審査員全員がその年の最も優れた取り組みに贈呈する賞　*ノミネート企業も発表予定

応募対象　日本で活動を行う企業・団体

応募条件　職場と働く社員を盛り上げる取り組みはすべて
（過去の受賞事例はウェブサイトをご覧ください）

審査基準　担当者の「想い」をベースに、「課題をどのように捉えにいったか」「実施した施策内容の独自性や工夫」「成果・反響」などから総合的に審査

主催　リクナビNEXT

お問い合わせ先
GOOD ACTION 事務局
Mail　rikunabinext_event@waku-2.com
TEL　03-6416-3268（株式会社パブリックグッド内）

ご応募先
GOOD ACTION 公式ウェブサイト
URL　https://next.rikunabi.com/goodaction